

中山地区

公民館だより

NO 601
令和5年2月1日
中山地区公民館
TEL 676 - 2553

☆小正月行事・だんごさしの集い開催☆



1月14日（土）に小正月行事の「だんごさしの集い」が行われました。子供たちから短冊2枚に今年の目標（勉強やスポーツなど今年頑張る事）を書いてもらい、だんご木（みずき）に下げてもらってから、船せんべいや紙でできている飾り、PPバンドを編んで作った金魚などをつけてもらって最後に餅玉（だんごの代わり）を木に付けてもらいました。出来上がっただんご木は、公民館を訪れた人に見てもらえるように、1階の和室に飾られています。ぜひ、公民館に足を運んでみてください。

（小正月行事のだんごさしは、五穀豊穡、無病息災を願って行われています。）

☆出前スポーツ教室「ストレッチヨガ」☆



1月27日（金）に出前スポーツ教室「ストレッチヨガ」が、講師の横倉さんの指導で行われました。ヨガの基本の腹式呼吸を意識しながら、太ももやひざなどをさすったり、ゆっくりとした動きで体をもみほぐしていきました。終わった時には、体の中から温まり「来た時より背筋が伸びたみたい」という声が聞かれました。

－ 2月の行事予定－

- | | | |
|----------|---------------------|---------|
| 2月 3日（金） | 女性講座「手芸教室」七宝焼き | 中山地区公民館 |
| | 地区役員会 | 中山地区公民館 |
| 19日（日） | わんぱく広場閉級式「モルック体験」 | 中山地区公民館 |
| 20日（月） | 出前スポーツ教室「カローリング」 | 中山地区公民館 |
| 26日（日） | 女性講座「フラワーアレンジメント教室」 | 中山地区公民館 |
- ※状況により行事予定が中止又は延期になる場合があります。

「いきいき・かみかみ百歳体操」 毎週水曜日 午前9時30分から

「ピンポンを楽しむ会」 毎週火・木曜日 午前9時30分から

「健幸体操」 毎週火曜日 午後1時30分から

－ 3月の行事予定－（変更になる場合が有ります）

- | | | |
|----------|----------------|-------------|
| 3月 3日（金） | 地区役員会 | 中山地区公民館 |
| 18日（土） | 上山市「二十歳のつどい」 | 上山市体育文化センター |
| 21日（火） | 令和4年度中山地区会通常総会 | 中山地区公民館 |
| 24日（金） | ふれあい教室「雪囲い外し」 | 中山地区公民館 |
| | 地区役員会 | 中山地区公民館 |



健康メモ 2月

毎日寒い日が続きますが、中山地区の皆さんいかがお過ごしですか？



今年は雪が降らない時期があったり、気温がいつもより高い、低い、などいつもの違う冬となっておりますが、体調を崩されている方はいませんか？新型コロナウイルス・インフルエンザウイルス等の感染防止対策と寒さ対策を、引き続き一緒に取り組みましょう。

2月は節分ですね。ご家庭で、豆まき・恵方巻きで厄を払い、福を呼び込みましょう！

2月17日(金)まで「世帯調査表」をご提出ください

1月末に各ご家庭に送付させていただいた「世帯調査表」のご提出をお願いします。これは令和5年度の健康診断の希望調査となりますので、検診を希望しない方も含めて、調査表に記載された全員についての回答にご協力ください。

※かかりつけ医で定期的に通診している方も、市の健康診査を受けてみませんか？いつもの検査項目のほかにも、自身の健康状態を詳しく把握することができる機会です。ぜひご活用ください。



- ・対象年齢：20歳以上
- ・検診内容：基本健診、特定健診、がん検診（胃、大腸、肺、子宮、乳）
- ・健診会場：中山地区公民館、山形検診センター

※65歳以上の方は市内指定医療機関での受診も可能です。年齢や健康保険によって、受けられる検査項目や会場、料金は異なります。詳しくは、届いた世帯調査表と案内をご覧ください。



かみのやま健康ポイントにご参加の皆様、歩数はいかがですか。寒い日は特に、準備体操をしてから、足元に注意して歩いて、体をポカポカにしましょう。👣
2月は冬の活動量アップイベントも企画しております。無理のない範囲で、皆様のご参加お待ちしております！

中山の民俗

☆四九〇号☆

中山の文化財について

中山地区は昭和三十二年に置賜郡からの編入合併である。よって文化財に関しては、旧上市市から刊行された書籍には触れられていない。しかも中世からの敵味方で、昭和二十年頃までは交流も少なかったし言葉も違い、置賜では上山の方々を「最上衆」と呼んでいた。

市でも、羽州街道と称して榎下宿を中心に、予算を投じて調査報告書や展示を開催している。しかし、同じ市内でも、中山や山元・久保手といった、後の合併である地域の調査は行われていない。まして今後の調査は望めないが、令和期に入っては遅すぎて、失った文化財は多い。個人的に申し上げれば、榎下宿と中山城下は、同等の景観である。中山地区における現在の文化財指定は「石造り中山橋と掛入石」で、小学校も休校となった昨今、この様な観念から、今後、どうしても保存したい文化財、中山城跡を述べる。その前に、近隣の指定文化財の近況を報告する。

平成二十一年、最上川の舟着場の見張りとして、寒河江大江氏の一族が居城していた西村山大江町の「左沢楯山城跡」が国指定となった。平成二十六年、修験道の名残を含む地域の一帯に、寺社が建立されている寒河江市の慈恩寺も国指定となった。また、寺院を囲むように構築された「肥前楯」・「尾山楯」・「ゴロビツ楯」も含めての国指定を申告している。

平成二十八年、鬼面川と大樽川が合流する地点の半島状に突出した米沢市の「館山城跡」新田四郎義直居城」が、国指定。

【中山城跡】

平成九年七月、県埋蔵文化財調整会議において、国道十三号上山南バイパス計画路線が示され、九月にはいると、県教育委員会・県文化財保護審議会委員が現地視察・調査を行い、従来認識されていた城郭の範囲を超えて、中山城の一部として捉えられる遺跡が確認され、現状保存が望ましいと判断した。同月に県教育委員会文化課は文化庁記念物課と協議を行い、国指定候補としての評価を確認し、地元において路線の調整を行うべき旨の指導を受けた。結果的には、バイパス工事中の指定は、文化財の破壊に充ので、開通後に「国指定文化財」となる、と約束を取り付けたのである。ところが、開通するまでの間、文化庁の技官も人事異動で、当時に約束した技官はおらず、市教育委員会要請で新しい技官が現状を視察、結果は、道路が出来て城郭の一部が破壊されたので、指定は無理であると、市長宛に文章が届いた。市でも何故、伊藤先生や私共に連絡もなく、視察に応じたのかを悔やんでおります。その文書一枚で、市教育委員会も納得した経緯が軽率である。道路が出来ても国指定を約束していたからである。約束の詳細は参考文献で示す。市指定にもなっていない。

参考文献

上市市教育委員会『中世の城郭 中山城中山城跡調査報告書』平成十五年刊

蓬萊波形山文庫主 加藤和徳